

広報

かわにし

昭和51年 11/10 No.219

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き
—11月1日現在—
男 5,157
女 5,234(-4)
計 10,391(-4)
世帯数 2,356(-1)
()内は前月比較



うれしいなあ
ボクたちの校歌ができた



このほど高倉小学校に校歌のプレゼントがありました。

おくり主は、国際村の村松英子さん(作詞)とご主人の南日恒夫さん(作曲)のお二人。去る8日には、声たからかに発表会を行いました。

11月の休日救急医

14日(日)	庭野医院	2-2711
21日(日)	中条病院	7-3018
23日(祝)	大島医院	2-2957
28日(日)	至誠堂医院	2-3276

禁止されています



今回の選挙ほど汚職
摘発の世論の中で行わ
れる選挙もありません
自分の持つ一票の重
みを自覚し、だれにも

この改正内容は、すでにお知らせ済みですが、選挙をきれいにすることに重点が置かれているもので、とかく、政治家や候補者などが、選挙区内の人へ金品を贈ることとを禁止したものです。もちろん

有権者の「自覚と協力」が大切

いうまでもなく、きれいな選挙

有権者がこうした寄付を求めることも禁止しています。

この改正ほど、日常よく行われている行為を規制したものはないともいわれていますが、きれいな選挙の実現には、思いきった規制と、例外を許さぬきびしさが必要とされたからにはかなりません。

たまたま今回は、その切り替えてきでもありますので、多少の戸惑いもありましようが、従来の悪い風習を一掃し、義理人情に惑わされない一票を投じてほしいものです。

惑わされない投票を！

来月五日は
衆議院議員の総選挙です

拘束されない自由な投票をいたしましう。

一週おいて

参院補選も予定

衆議院議員の総選挙では、最高裁判所裁判官の国民審査が同時に

行われます。まちがいのないよう投票してください。

なお、五日に引き続いて、十二日には、参議院新潟県選出議員の補欠選挙も行われる予定です。

今後の選挙公報などにご注意ください。

正しい選挙と、棄権防止に特段のご協力をお願いします。

正しい選挙と、棄権防止に特段のご協力をお願いします。

戸籍謄本の請求は

「使用目的」を明らかに

十二月一日から、戸籍謄本の交付請求のしかたが改正されます。

目的によるものであるときは、これに依じられないことになり、ま

改正の理由は、戸籍を不当に利用して、住民のプライバシーを侵害することのないようにすることにあります。

た、戸籍の閲覧もできません。

なお、郵便で請求する場合の手
数料は、必ず現金書留か、郵便局
の定額小為替で納めてください。

今後、他人の戸籍や除籍の謄本を請求するときは、「請求の理由」つまり、何の目的に使用するかを具体的に示していただくことになります。もし、その請求が不当な

※ご注意ください※
本人といつわたり、うその事
由を示して、戸籍の謄本の交付を
受けたときは、過料に処せられる
ことがあります。

国保
交通事故でも保険は使えます
でも必ず出国をしてください

もあります。

国民健康保険の保険証で、病院にかかることができます。

こんなときには、町（国民健康保険）が、一時立替払いをして、

交通事故の責任は、あくまでも加害者にあるのですから、治療費も当然加害者が負担すべきものです。

その治療費は、あとで町が被害者にかわって加害者に請求することになります。

しかし、治療費を自費でまかなうことになる、多額の費用となり、加害者がすぐ支払えないこと

を受けるときは、必ず役場保険課に届けて、「第三者行為による被害届」を提出してください。

ね・ん・き・ん
だれにも来る「老い」
年金でいまから備えを!!

命が大変のびています。

とですが、このことは老人が増えているということです。

老人の幸福は、生活保障がなければ、せつかくの長寿も意味がありません。

高齡になれば、からの無理はききませんし、働く職場も少なく、現金収入を導て自

活することは大変むずかしいことです。したがって、今日では、老人の生活問題はどうしても社会全体で解決する必要があります。

国民年金をはじめ厚生年金など八つの公的年金は、この対策の主となるものです。

いままで、個々に行われていた親孝行を、社会全体が連帯して行うというのが、この年金制度なのです。

ところで、これらの公的年
金は、二十歳から五十九歳ま
での人は、必ず加入しなければ

はなりません、あなたは加入していますか……。

また、保険料の掛け忘れは
ありませんか……。

い」は確実にやって来ます。
そのときになってあわてな

老後への備えを固めましょう

すべてどろんこになって ころんで楽しかった町民体育祭

十月十日・ときどき雨……
でも、町民体育祭の歓声は、川西中グラウンドいっぱい響きわたりました。



足がスベッテ力が入るをり……
かしまんたちの引当です。



借物レースで、
ついに優勝者!!

すべて、ころんで、ドロコンコになって……
いての体育祭だけに、各地区の声援もまたひとしお。
忘れかけたジョーンを、何枚かのスナップで思いおこしてみ
てください。そして、三十周年の町をいろいろと楽しい思い出の
一つに数えてほしいのです。



応援合戦もはなはしく……



どろんこになるす前、むかてりレー



グラウンドコンディションが悪いので
とんな障害物レースに。



親子ラマゲームのところは
雨も一段と放しくなりました。



今回も上野地区が優勝



水くみ競争で
お手まりがハッスル

地区対抗 総合得点

- | | |
|-------|------|
| 1位・上野 | 360点 |
| 2位・仙田 | 240点 |
| 3位・千手 | 230点 |
| 4位・橘 | 170点 |

冷害の実態

予想を越える深刻な被害

初まさりなどは半作以下に

昭和九年以来とも、大正三年以来ともいわれたことの大凶作。多くの農家に苦い経験と、物心両面にわたる大きな被害を残しました。

は場整備が進み、生産組織も軌道にのって、いよいよ生産基盤が定着しようとしていたときだけに……大型機械も、すぐれた農薬や化学肥料も、自然の前には無力だったのでしようか。

農薬や化学肥料に頼りきった稲作体系への警鐘かも知れません。被災された皆さんに心からお見舞いを申し上げるとともに、共済金の支払いは、例年とおり十二月なかばの予定であることをお伝えいたします。

また、先に設置された冷害対策本部では、被害の実態は握を進めながら、次年度以降の再生産に向けての融資制度や、生産資材の確保などに万全を期しております。

被害金額は

三億円以上に

冷害による被害の実態は、対策本部により調査が進められていますが、被害減収量は、平年に比べおおよそ千百トン、金額では三億円

損害評価による被害状況

51.10.25 現在

地区別	引 受 状 況			被 害 状 況 (3割超過分)					
	面積	筆数	収量	面積	比率	筆数	比率	減収量	比率
千 手	358.0	2,507	1,208.0	83.9	23.4	469	18.7	66.7	5.5
上 野	207.9	1,721	691.7	47.2	22.7	322	18.7	29.8	4.3
橘	262.8	2,541	865.8	100.7	38.3	781	30.7	95.6	11.0
仙 田	217.6	9,917	700.0	48.8	22.4	1,651	16.6	51.5	7.3
計	1,046.3	16,686	3,465.5	280.6	26.8	3,223	19.3	243.6	7.0

注 被害状況は、町の損害評価と県の修正によって変更することがあります。

お盆過ぎに中・晩生種が出穂期を迎えましたが、依然として雨は

増しに被害が広がりました。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

雨にたたられた

生育期間

ことしの水稲は、田植期が低温だったため著しく活着と初期生育が遅れました。加えて

梅雨が長びき、いわゆる軟弱な稲体となつて

いもろ病が大発生、それでも、七月下旬の梅

雨明けとともに、草たけ、莖数ともかなり遅

れをとりもどし、防除の徹底もあって相当回復したかに見えたので

す。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

増しに被害が広がりました。

しかし、初期生育の遅れは完全にとりもどせず、各品種とも出穂期が大幅に遅れたまま

八月の長雨に遭遇し、開花期の稲に致命傷を与えてしまったのです。

早生種は、出穂後十日ころからいわゆる白穂が目立ちはじめ、日

降り止まず、全品種にわたって悪影響を受ける結果となったのです。

開花期を

襲った冷雨

大被害発生の原因は、前述で明らかのように、①冷害的な気象条件によって、稲の生理機能が低下し、いもろ病の大発生となったもの、②稲の一生でもっとも影響を受けやすい穂ばらみ期及び開花期の降雨や低温によって、授精ができなかったこと、また、不稔粒の発生となったもの、二つのタイプに大別されるようです。

①については、全域に大発生したいもろ病、②は、早生種を中心とした北陸九十五号、五百万石、初まさりなど、品種による極端な減収がそれといえるでしょう。

再生産の

確保が第一

農家にとっては、予約米の完納はおろか、飯米の確保すら不可能な方もあります。また、大規模の農家では、減収量が百万円を超えるという人もあり、家計への圧迫はまぬがれません。

は場整備や二次構などの、生産関係経費の支払いもできない状態となれば、事態は一層深刻です。これらの農家の救済措置として、何といっても、再生産確保のための施策を最優先しなければなりません。

農家の生産意欲の減退を防ぐため、一日も早く具体策が講じられるよう、関係方面に働きかけています。

異常気象に

対応できる農業を

このような大被害の反面、異常気象下でも被害を最少限にいとめた農家や、前年以上の収量をあげた人たちもあります。

それらの例をまじえ、全体的な反省をしてみますと、基本的なところばかりですが、

- ◎地方がいかに大切であるか
- ◎無理な施肥がいかに災いしたか
- ◎防除が適期に実施できたか
- ◎品種の特性が十分に把握されていたか、等の事項が考えられます。

農薬や、化学肥料万端の稲作が所せんは砂上の楼閣であることを反省する必要があるようです。

ことしばらく順調な作柄が続き災害の恐ろしさを忘れかけていたようですが、自然の影響をまともに受ける農業だけに、備えの大切さを教えられました。

また、現在の共済では、三割を超えた部分の補償となつていますが、これを二割に引きあげる方法もあります。

共済制度は、これを受ける農家の皆さんの認識によって対応するものですので、技術対策とともに車の両輪として、検討の必要があるかと思えます。

税を知る週間

11日～17日まで

今月十一日から、十七日までの一週間、全国いっせいに「税を知る週間」が実施されます。この週間は、税と関係するもの、国民の皆さんに十分知っていただくのが目的です。

これを機会に、税務署を大いに利用してください。

十日町税務署

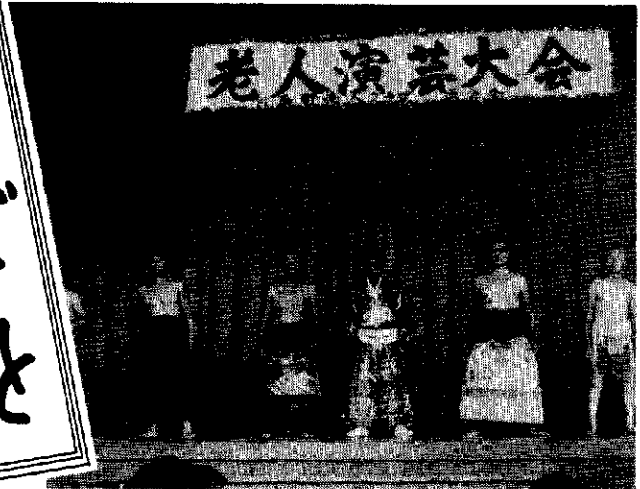


でまぎれと

▲ 10月24日、総合センターで交通安全チャリティショーが行われた。主催は安協千手支部・千手地区交通安全母の会・千手小PTA、また、幼稚園母の会の協力もあって、入場者は約350人、のど自慢、ナツメロ、民謡などで大にぎわい、純益は安全指導の設備、備品にあてることになっている。

10月17日、川西中体育館ではお年寄りたちの演芸大会が開かれた。

うた、おどり、漫才、寸劇、はては手品までとび出し、会場は爆笑のうず、楽しい1日を過ごしていた。▼



赤い羽根

ありがとうございます

ございました

十月一日からの赤い羽根共同募金には、たくさんのご協力をいただきありがとうございます。

募金結果は、次のように目標を大きく上回りました。

☆目標額 四六五、五〇〇円

☆実績額 四九一、四二六円

内訳

戸別募金四四六、二六六円

学校募金 四〇、六〇二円

その他 四、五五九円
皆さんのご協力に、心から感謝申し上げます。

なお、来月一日からは、例年の

ように歳末たすけあい募金をはじめます。
再度、皆様方のあたたかいご理解をお願いいたします。

耳の遠い人、一人暮らしの方

福祉電話が登場しました

一人暮らしのお年寄りや、耳の遠い方のために、福祉電話ができました。その種類や機能は次のようなもの、十日町電報電話局の窓口

に展示してありますのでどうぞ。

■シルバーホーン あんしん

一人暮らしの方から、毎日を安心して過ごすために、福祉電話ができました。

☆一般電話より、相手の声を約三倍まで大きくできます。
■シルバーホーンめいりよう
相手の声が普通のものより十八倍まで大きくできますので、耳の遠い人に便利です。

■シルバーベル

普通電話のベルより、低いベル音がセットできます。

■フラッシュベル

電話のベルと同様に、ランプが三秒ごとにフラッシュしますので、聴覚の激しい所に便利です。

お問い合わせは、十日町電報電話局へどうぞ。(二二二六〇〇)

梵字碑やーイ！

ひよっとすると、あなたの周辺にも

皆さんは「梵字碑」をご覧になったことがありますか。

なんの変哲もないこけむした石に、判読しきれぬような文字や略号がぎざまざっている。どう

せ、たいしたものじゃないだろうと、池の周囲に置いたり、積み石に利用したり……そんな覚えはありませんか。

もしかすると、それは昔の人たちの生活をしのぶ基調な資料

「梵字碑」かも知れません。八月号でもちょっとお知らせしました。この町は、他に類を見ないほど梵字碑が多く発見されています。

その後の調査で、さらに二基が見つかり、今、町文化財に指定した梵字碑は、二十二基を数

えるほどになりました。

この周辺の歴史の深さを立証するものとして、内外からも注目を集めているところだ。

そこで、町ではさらに梵字碑の発見や、保護にのり出すことにしました。

前段のごとく、原石をそのまま利用しての碑が多いため、あるいは、皆さんの家庭の周辺にも置きざりされているのではないかと心配しています。

梵字碑やーイ、と近いうち町内を調査いたしますので、オヤツ、と思われるものがありましたら、ご連絡をお願いします。

梵字碑というのは、板碑(いたび)の一種で、自然石をそのまま使っているの、磯石塔婆

(せきせきとうば)とも呼ばれています。(板碑は、岩石を板状に整形した塔婆といわれている。)

梵字石、板碑とも、碑面には尊像を表す梵字をぎざみ、その下に供養文、造立年月日、願主名などをほったものがほとんど、造立の目的は、死者の供養とされたものが主だそう。

また、町

内で発見されたもののほとんどが六百年以上も前、千三百五十年前後のものと

いわれています。

当時は、南北朝時代ともいわれ



北田如意庵板碑

町内さんぽ

読者に聞く

中断しましたが、スペースを見ながら読者に聞くを続けま

質問内容

一 広報かわにしをよく読みますか。

二 どのくらい読むものは?

三 紙面づくりをどう感じますか。

四 どんな内容を望みますか。

五 その他広報に望むことなど。



中絶しましたが、スペースを見ながら読者に聞くを続けま

質問内容

一 広報かわにしをよく読みますか。

二 どのくらい読むものは?

三 紙面づくりをどう感じますか。

四 どんな内容を望みますか。

五 その他広報に望むことなど。

として保存している

高倉青木イツさん 66

・よく見ている。として保存し、読み返すことも……

・政治的なこととは、がてな

・政治的なこととは、がてな

20年の回想

町の姿に大きな変化が

元町 金子鉄平

記念すべき二十年、おめでとございます。あんなこと、こんなこと、思い出すと懐しいことだらけです。

ちよつと見たただけでも大きく変わった町の姿が見られます。

たとえば、田の形、畑、野山、河川の流れ、学校のプール等々、わたしも、いつかはこうした世の中になると思っていました、が、こう早く町が変わるとは、思いもしませんでした。

懐しい思い出話といえは、以前にわたしたは、広報かわにしに取材をやらせていただいたことがありました。

町内のあるところをかけたわつたことが、楽しい思い出として残っています。

そんなところ、養蚕で知られる鶴吉部落へ行ったことがありましたが、あのころ使われていた鉄骨材など、今ではタバコにパトナツチしてると聞きます。

養蚕をやめた家では、畑に桐を植えたところもあるとか、ひところは、ほとんどの農家が、かいてを飼っていたのに、今ではうそのような話ですね。

金のいる時代で、百姓だけではどうにも生活ができない、とこぼしていたおじいさんもいましたが、時代の流れとは、全くわからないものです。

いつ、なにことがおこるか、それにしても、健康なからだは第二です。健康で、楽しい生活の中から、時代の流れを一つ一つ見つめてゆくことが大切だと痛感しています。

心身障害者

ファミリー相談デーの開設

十日町公共職業安定所では、心身障害者の雇用対策を進めるため次により一歩心身障害者ファミリー相談デー」を開設することになりました。

就職、就業問題について、お気軽にご相談ください。

1. 相談日・場所

・定例相談日・毎月第三月曜日

・十日町公共職業安定所

2. 相談対象

心身障害者(児)の就職・就業問題について、障害者本人はもとより、家族、関係者の皆さんからの相談に応じます。

3. その他

電話による相談も行います。

また、求職相談は今までとおりいつでも取り扱っています。

小包は早めに

包装も完全に

小包郵便物を年末おしせまてから差し出されますと、年賀状の処理とも重なり、年内の配達が困難になることがあります。

できるだけ、十二月十五日までにお出ください。

また、包装の不完全な小包もかなりありますので、包装はしっかりと、住所、郵便番号も正しくは

・今のままでよいが、できるだけ写真をもとめてもらった方が、わかりやすい。

戸籍の窓から

うが声ーおすこやかに

善意をありがとうございます

香典返し 二件

伊友の高橋政一さんから、母カクさんの死亡による香典返しとして二万円。

野口の滋野藤良さんから、母タ

イさんの死亡による香典返しとして三万円、それぞれ社会福祉社にて

寄付いただきました。

民俗資料

【十月分】

●入手品 前びきのこ大・小、馬耕くら、茶がま、キセル、開鑿ぐわ、つるはし、そば切りはうちょう、木羽織(こぼつち)、火ばさみ、せんべい焼き、すきの皮むき家ばさみ、手かき、丸尻せなこうじ、桑切りがま、さいづち、むし焼餅、くそうすがめ。

●寄贈者(敬称略)、青木喜八(田戸)、小林竹治(中仙田)。

高橋 カク 伊友 七九
茂野安之重 藤沢 八一
小川 寅松 赤谷 八一
滋野 タイ 野口 八四

たかさー二円満に

田口 雅子 直人 三女 木落
大久保恵輔 正恵 長男 栄町
高橋 和美 義幸 長女発電所通
田中亜希子 安夫 長女発電所通
中條 克敏 剛弘 長男新町新田
清水 孝 利孝 二男 中島町
田村 恵輔 允伸 三男 鶴吉
小川 恒範 富行 二男 岩瀬
春日 敏明 敏夫 二男 神社町
関口亜希子 清 二女 木落
相崎 友香 雅之 長女 沖立

昇天ーごめい福を祈る

南雲 嘉男 中屋敷 四六
藤巻 重正 塩 辛 六二
平野三代吉 山野田 六四
小林 寅治 元町 六七
西山 テセ 下平新田 六九

かわにし俳壇



太田白雨風選

三領 たかし

千大根野に吊してしぐれをり
連山に雪頂きて星せまし

赤谷 登坂酔月
秋風に吹かれて野の巾し粘

秋雨に打たれし菊の伏し咲きぬ
小白倉 片桐玉章

枯尾花とこまで続く古戦場
猫の乗るくせのつきたる置こたつ

新町 敏子
落葉降るかすかな音や秋の暮

大倉 金子洋石
初霜に忙しき母の冬支度

松風園 南雲文寧
物置けはそこに生れて秋の蔭

『俳句一口講座』(4)
・「や」かなの使い方

や、かな、等は俳句の切字として又感動を表わすことばとして用いられます。切字とは文がそこで切れる動きをするもの、句が独立した表現を調えることです。又、けり、等も切字として感動を現わします。一句の中にこうした切字を二つ使うことは句がそれぞれ独立してしまふから避けることが必要です。即ちやーかな、やーけり等の使い方はしない訳です。

ふきのとう会員作品

赤谷 登坂酔月
桐の葉の露をふくみて窓に落つ
そとに煙り静かに落葉散く
大倉 金子洋石
落葉して明るき峰の木立かな
●ふきのとう例会、十一月二十日七時より赤谷雪雪センターにて。